



2019年4月19日

各 位

本社所在地 東京都渋谷区代々木3-25-3  
会社名 **レカム株式会社**  
代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀博  
(コード番号:3323 東証 JASDAQ S)  
問合せ先 取締役執行役員CFO  
兼経営管理本部長  
砥 綿 正 博  
(TEL:03-4405-4566)  
(URL: <http://www.recomm.co.jp>)

(開示事項の経過) 台湾合弁会社で法人向け事業の営業開始についてのお知らせ

当社は、予てより営業準備を進めてまいりました株式会社 eighth tool (本社:東京都新宿区、代表取締役社長 森淳也、以下「エイトツール社」といいます。)との合弁会社である台湾レカムエイトツールビジネスソリューションズ株式会社(台湾・台北市)は、昨日2019年4月18日に設立登記が完了し、本日より営業を開始いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

### 1. 子会社の概要

(1) 商号	台湾賽卡睦八通商務服務股份有限公司 TAIWAN RECOMM EIGHTHTOOL BUSINESS SOLUTIONS CO., LTD. 台湾レカムエイトツールビジネスソリューションズ株式有限公司	
(2) 代表者	董事長兼総経理 伊藤 秀博	
(3) 資本金	800万台湾ドル(約2,855万円)	
(4) 大株主および 持ち株比率	レカム株式会社 60.0% 株式会社 eighth tool 40.0%	
(4) 所在地	台北市大同區南京西路41號8樓之8	
(5) 営業開始日	2019年4月19日	
(6) 主な事業の内容	LED照明、業務用エアコンなどの環境関連商材の展開	
(7) 役員	董事長兼総経理	伊藤 秀博(レカム株式会社代表取締役社長 兼 グループCEO 兼 ASEAN 法人事業本部長 兼 情報通信事業本部長)
	董事	木下 建(レカム株式会社常務執行役員 環境関連事業本部長)

	董事	森 淳也 (株式会社 eighth tool 代表取締役社長)
	董事	門谷 啓 (株式会社 eighth tool 統轄部長)

## 2. 台湾でのLED照明販売事業について

当社グループのASEAN法人事業(ASEAN拠点における環境関連事業やOA機器の販売等)は2017年8月に営業を開始したベトナムを皮切りに、マレーシア、ミャンマー、インドに次ぐ5番目の拠点として台湾・台北市で営業を開始いたします。

台湾は、外務省統計資料によりますと2018年10月1日時点で進出している日系企業が1,179拠点、製造業が584拠点となっており、当社が既に事業を立ち上げ済みのマレーシア共和国と同程度の市場があるとみております。また、日本との時差が1時間であることや親日的な地域であることなどからカントリーリスクが相対的に低いとみており、JETROが2018年12月20日に発表した「2018年度アジア・オセアニア進出日系企業実態調査」では、台湾に進出する日系企業の84.4%が2018年度の営業利益見込みを黒字と回答していることを踏まえると、日系企業が台湾でビジネス展開する際の成功確率が高い地域と考えられます。

エネルギー事情におきましては、2017年1月に電気事業法が改正され、2025年までの脱原子力を実現する計画を決定しており、省エネ意識が増々高まることが予想されます。一方で、当社が独自でマーケティング調査を実施したところ、日系製造業にはLED照明の導入が思ったほど進んでいないことが確認されました。また、電気事業法の改正において、再生可能エネルギーの比率を20%に引き上げていく計画が決定されたことから、海外での太陽光発電システムの販売についても、成長可能性があるものと考えており、当社グループにおいて事業化を検討してまいります。

## 3. 今後の見通し

台湾レカムエイトツールビジネスソリューションズでは、初年度(半年間)で約9千万円の売上を見込んでおります。なお、本件により、当社の当期ならびに来期以降の連結業績に与える影響等につきましては、現在精査中であり、5月13日(月)に開示予定の2019年9月期の業績予想に織り込み、発表する予定であります。

以上